



道路・鉄道	河川	海岸	港湾・空港・漁港	砂防・地すべり	農業水利	エネルギー
地震	津波	豪雨・台風	緊急工事	老朽化		

CABA工法®

CABA工法は既設鋼矢板の部分補修（表面被覆）工法。軽量で耐久性に優れたステンレス「NSSC® FW1」を使用し、固定治具にパネルを載せてリベット留めの簡易な施工で既設排水路の長寿命化・延命化が可能。

老朽鋼矢板の高耐久部分補修工法

国土交通省NETISに登録
登録番号KT-170056-A

干満帯付近の部分的な腐食に対して最適な補修工法です。

既設鋼矢板の健全な部分は活かし、老朽化箇所を部分的に延命化

概要

- FW1を使用した軽量ステンレス製パネルによる老朽化した鋼矢板の部分補修工法です。
- 化粧型枠兼表面被覆材であるステンレス製パネルと既設鋼矢板との間に充填されたコンクリートにより、既設鋼矢板を延命します。



特長

優
良
経済性

軽量

1枚あたりの重量は7.4kg～14.0kg

高耐久性

パネルの素材は、ステンレス鋼FW1を採用

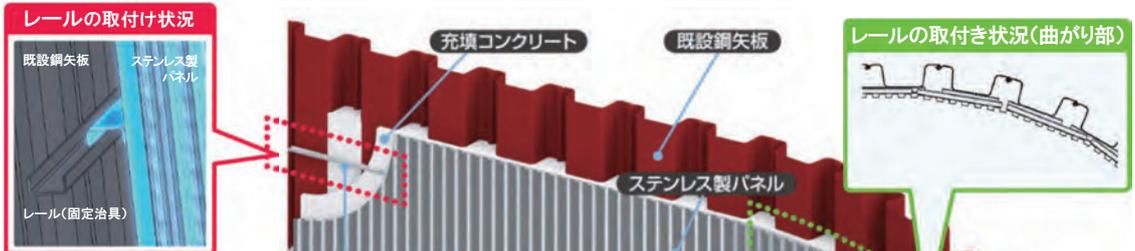
部分補修

補修する箇所は河床から上部の腐食箇所のみ

簡易施工

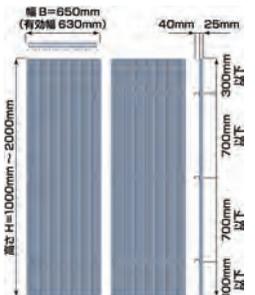
施工方法はレール（固定治具）にステンレス製パネルを乗せて隣り合うパネルをリベット止めするだけ

構造仕様



製品仕様

- 板厚0.8mmの軽量なステンレス製パネルです！
- 1枚の重量は7.4kg～14.0kg！
- 1枚のパネル幅は65cmで持ちやすい！
- 現場ごとに、高さのご指定が可能です！



- レール（固定治具）は、現場溶接にて既設鋼矢板に接続します。
- 施工時の隣り合うステンレス製パネルはリベットによって現場締結を行います。
- ステンレス製パネルの設置後、既設鋼矢板との隙間に充填コンクリートを打設し、補修完了です。

＜ご注意とお願い＞ 本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。